

## 会計帳簿及び収支報告書の作成

- 出納責任者の確認事項・・・・・・・・・・ P 1～
- 会計帳簿に記載する科目の説明・・・・・・・・ P 3～
- 選挙運動用収支報告書・・・・・・・・・・ P 10～

## 出 納 責 任 者 の 確 認 事 項

事 項	内 容
1 会計帳簿の作成	法定様式に準じて作成しなければならない。 ①収入簿 ②支出簿
2 会計帳簿の出納	①立候補準備に要した経費の精算と出納 ②法定費用及び制限額内での執行 ③支出額は10項目に分類して出納 ④各支出の領収書の受領 ⑤寄付明細書の受領
3 収支報告書	用紙は町選挙管理委員会が交付する
4 収支報告書の作成	①人件費はできるだけ労務者、事務員の区分ごとに1日分を1行ないし数行にまとめ、内訳を別紙で明確にすること。 ②会計帳簿から費目ごとに記載例を参照して記載すること。2部作成し、1部は控え、1部は提出する。
5 収支報告書の提出	①第1回目提出期限 選挙期日から15日以内 10月6日(月) ②第2回目以降 収支のあった日から7日以内 ③添付書類 ・ 領収書の写し ・ 領収書等を徴し難い事情があった支出の明細 ④提出先 町選挙管理委員会
6 会計帳簿及び書面の保存	報告書 提出の日から3年間
7 法定制限費用	法定制限費用を超過して支出すると出納責任者は処罰され、連座制の規定により候補者の当選も無効とされ、かつ、連座裁判の確定の日から5年間の立候補制限が課せられる。

8 報酬の最高額	
①労務者	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 1日につき 10,000 円</li> <li>・ 超過勤務手当は上記の 5 割以内</li> </ul>
②事務員	届出をした事務員に限る。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 1日1人につき 15,000 円</li> <li>・ 超過勤務手当は支給することができない。</li> </ul>
③車上等運動員	届出をした車上等運動員に限る。 専ら車上等における選挙運動等のために使用する運動員、手話通訳者、要約筆記者 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 1日1人につき 20,000 円</li> <li>・ 超過勤務手当は支給することができない。</li> </ul>
④運動員	報酬は支給することができない。 （支給すると買収となる。）
9 実費弁償の額	
①運動員及び 事務員 （1人につき）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 鉄道賃 旅客運賃等の実費額</li> <li>・ 車 賃 路程に応じた実費額</li> <li>・ 宿泊料 1夜につき 23,000 円（食料 2 食分含む）</li> <li>・ 弁当料 1食につき 1,500 円 1日につき 4,500 円</li> <li>・ 茶菓料 1日につき 1,000 円</li> </ul>
②労務者 （1人につき）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 鉄道賃、車賃は上記に掲げる額</li> <li>・ 宿泊料 1夜につき 20,000 円（食料はなし）</li> <li>・ 弁当料、茶菓料は支給できない。</li> </ul>
10 選挙事務所における弁当（現物）の支給制限	
候補者 1 人当たりの 225 食（1 日 45 食×5 日） ①運動員、事務員に 1 食 1,500 円の弁当を提供したときの実費弁償は、 4,500 円-1,500 円=3,000 円以内の支給 ②労務者に 1,500 円の弁当を提供したときは、報酬からその分を差し引 いて支給する。 10,000 円-1,500 円=8,500 円以内の支給	

## 会計帳簿に記載する科目の説明

### 1 出納責任者の職務

選挙運動をするには必ず費用がともないます。この費用は、若干の例外（「7 選挙運動費用とみなされない支出」参照）を除き、**すべて選挙運動費用として必ず収支報告書に計上しなければなりません**。また、これらの**支出は、原則として出納責任者でなければすることができません**。

選挙運動の経費について全面的な責任と権限を有しているのが出納責任者であり、選挙運動費用の収支報告も自らの名においてしていただくこととなっております。

また、出納責任者の届出がなければ選挙運動のために寄附を受け、また支出することができませんので、**立候補と同時に出納責任者を届け出ることが必要です**。

出納責任者の地位及び職務の主なものをあげると次のとおりです。

(ア) **会計帳簿を備え、選挙運動に関するすべての寄附及びその他の収入並びに支出を記載すること。**(法 185)

(イ) 選挙運動に関する**支出は、原則として出納責任者でなければすることができないこと。**(法 187)

(ウ) 選挙運動に関するすべての**支出について、支出の金額、年月日及び目的を記載した領収書、その他支出を証すべき書面を徴すること。**(法 188)

(エ) 選挙運動に関するすべての寄附及びその他の収入並びに支出の報告書を**選挙期日後15日以内（10月6日まで）に町選挙管理委員会へ報告すること。**(法 189)

なお、この報告後、さらに収入及び支出があれば、その収入及び支出のなされた日から**7日以内**に報告すること。

○寄附の明細書を受理すること。(法 186)

○帳簿及び書類の保存（3年間）をすること。(法 191)

### 2 支出金額の最高額の決定

出納責任者を選任した者は、文書で、出納責任者の支出することができる金額の最高額を定め、選任者と出納責任者がともに、署名捺印しなければなりません。(法 180)

### 3 会計帳簿の整備

出納責任者は、会計帳簿を備え、これに選挙運動に関するすべての寄附及びその他の収入並びに支出について記載しなければなりません。この記載は次の事項について行っていただくわけですが、この会計帳簿の記載の方式は、**収支のバランスをとることが目的ではなく、選挙公正の原則により資金を公開することが目的**ですから、一般の場合と大きく異なっております。(法 185)

(ア) 選挙運動に関するすべての寄附及びその他の収入（候補者のために候補者又は出納責任者と意思を通じてなされた寄附を含む。）

(イ) (ア) の寄附をした者の氏名、住所及び職業並びに寄附の金額（労務、資材等の無償提供による金銭以外の財産上の利益については、時価に見積った金額）及びその年月日

(ウ) 選挙運動に関するすべての支出（候補者のために候補者又は出納責任者と意思を通じてなされた支出を含む。）

(エ) (ウ) の支出を受けた者の氏名、住所及び職業並びに支出の目的、金額及びその年月日

### 4 会計帳簿の記載要領

出納責任者は、前記の会計帳簿に記載された内容をそのまま収支報告書に転記して前述の期限（**10月6日**）までに提出することになります。そこで実際にどのように分類して記載するかということについて、収入関係はあまり疑問もないと思われますので、支出関係について、選挙運動費用を分類して費目ごとに説明します。公職選挙法施行規則別記様式第 30 号（2 支出簿）の備考では、次の 10 項目に分類されています。

#### 【例示】

(1) **人件費** …… 労務者及び選挙運動のために使用する事務員等として届け出た者に対する報酬が考えられます。

#### (2) **家屋費**

(ア) 選挙事務所費

事務所借上料が考えられますが、この中には、事務所自体と机などの備品の借上料及び**電話の架設費**も含まれます。

(イ) 集合会場費

主として個人演説会場の借上料が考えられます。

(3) **通信費** …… 電話（借上料及び通話料）及び事務連絡のための郵便等に要する費用です。

- (4)交通費 … 運動員、事務員等、労務者の車賃等の**実費弁償**です。  
友人等が好意的に乗物に乗せてくれた場合にも**時価に見積り、費用の中に加算**しなければなりません。(いわゆる「選挙運動用自動車」のために支出した費用は、「7」で説明するとおり選挙運動費用に算入する必要はありません。  
例 借上料 燃料代 運転手雇料等)
- (5)印刷費 … 選挙運動用ポスター及び選挙運動用ビラの印刷費が主なものです。
- (6)広告費 … 立札、看板、ちょうちん、たすき及び拡声器等の費用です。
- (7)文具費 … 紙、筆、墨その他選挙運動のために使用した消耗品等の費用です。
- (8)食糧費 … 選挙運動員等に出す弁当料及び茶菓料です。
- (9)休泊費 … 休憩及び宿泊に要した費用です。
- (10)雑 費 … 光熱水費等です。

以上 10 項目について大体の輪郭を説明しましたが、選挙運動費用はここに例示したものだけとは限りませんので、適宜、上記の 10 項目にあてはめて支出簿に記載してください。労務、資材等の無償提供を受けた場合は寄附として収入欄に記載するとともに支出についても同額を該当費目に記載してください。また、これらの支出の記載にあたっては消費税を含めた額を記載してください。なお、会計帳簿の記載については記載例を参照してください。

## 5 収支報告書の記載及び提出

### (1) 報告書の記載要領

先に記述しました会計帳簿の記載内容を選挙運動費用収支報告書にそのまま転記していただくわけですが、次の点にご注意願ひ月日を追って記載してください。この場合必ず前述の各費目の最後の頁に費目合計を記入してください。

#### ① 収入の部

- (ア) 1 件 1 万円を超えるものについてはそれぞれ記載し、1 件 1 万円以下のものについては種別ごとに各収入日における合計額を一つの欄に記入してください。
- (イ)「種別」欄には、寄附金、寄附又はその他の収入の別を明記してください。

(ウ)「金銭以外の寄附及びその他の収入の見積の根拠」欄には、員数及び単価等の金銭見積の根拠を記載してください。

② 支出の部

(ア) 支出費目別に月日を追って記載してください。

(イ)「区分」欄には、立候補準備のために支出した費用と、選挙運動のために支出した費用との区分を明記してください。

(ウ)「支出の目的」欄には、支出の目的（事務員報酬、労務者報酬、事務所借上料等）を記載し、その内訳（員数、単価等）を「備考」欄に記載してください。

(エ)「金銭以外の支出の見積の根拠」欄には、無償提供の場合の員数及び単価等の金銭見積の根拠を記載してください。なお、上記以外の点については、様式中の「記載上の注意」をご参照ください。

(2) 報告書の提出

(ア) 選挙期日の告示の日までと、告示の日から選挙期日まで及び選挙期日経過後になされた寄附及びその他の収入並びに支出については、これを合わせて精算し、選挙期日から15日以内（10月6日まで）に第1回分として提出してください。

(前述の第1回精算届出後において収支のあったときは、その分についてのみ費目ごとに記載し、収支の日から7日以内に第2回分として前回の合計額に加算して提出してください。)

(3) 報告書の提出部数

報告書は、1部提出してください。記載には黒色のペンを使用してください。用紙は本日の配布資料の中にありますが、これに鉛筆で記入し、そのコピーによって提出されても差支えありません。また、当委員会のお渡しした用紙と同一項目、同一配列であれば、パソコン等による打出しでも差し支えありません。なおホームページにも同様式を掲載予定としております。

## 6 収支報告書の添付書類

報告書を提出するときは領収書その他の支出を証すべき書面の写し（これらの書類を徴し難い事情があったときは、その旨並びに支出の金額、年月日及び目的を記載した書面）及び報告書に真実の記載がなされていることを誓う旨の文書を添付しなければなりません。（法 189 条）

## 7 選挙運動費用とみなされない支出

選挙運動に要した費用は、原則的には、選挙運動費用の中に算入されるのですが、次に挙げるものは、選挙運動費用とみなされないことになっております。

(法 197)

(ア) 立候補準備に要した支出で、候補者又は出納責任者となった者のした支出又はその者と意思を通じてした支出以外のもの（これは、候補者又は出納責任者が全然関知しないものですから、これを帳簿に記入して届出をすることができないので除外しています。）

(イ) 候補者として届出があった後、候補者又は出納責任者と意思を通じてした支出以外のもの

(ウ) 候補者が乗用する自動車、船舶等に要した支出（これは候補者本人にかかる一切の交通費は費用に計上しないという意味です。）

(エ) 選挙期日後において選挙運動の残務整理のために要した支出

(オ) 選挙運動に関して支払う国又は地方公共団体の租税又は手数料（ただし、消費税は選挙運動費用として算入）

(カ) 主として選挙運動のために使用する自動車のために要した支出

（借上料、燃料代、運転手雇料など）

以上が選挙運動費用から除外されておりますので、記載する必要はありません。なお、供託金についても記載する必要はありません。

また、**候補者の日常生活と密接な関係にある費用**は選挙運動費用から除外されます。例えば「候補者の自宅を選挙事務所に使用したとき」などは費用に加算しなくても結構です。なお、これに類した実例、判例は次のとおりです。

(ア) 候補者の家族又は親族が労務を提供した場合は、時価に換算して計上すべきですが、本業の合間の短時間の労務の提供など、見積ることが困難であるような場合は、加算する必要はありません。

(イ) 労務者の傷害などに要した医療費は加算する必要はありません。

(ウ) 選挙運動のために備えた椅子、机、ガラス等の破損弁償金のように通常の損料に属しないものは加算する必要はありません。

(エ) 選挙運動員が従来から日常の生活に使用する自転車を使用した場合は加算する必要はありません。

(オ) 選挙運動員が自己名義の定期乗車券を使用して運動した場合は、その費用は加算する必要はありません。

(カ) 風雨による看板の復旧費は加算する必要はありません。

(キ) 候補者の自宅を選挙事務所に使用したときは加算する必要はありません。



## 8 選挙運動に従事する者に支給できる実費弁償、選挙運動のために使用する労務者の報酬および実費弁償費等

選挙運動に従事する者や選挙運動のために使用する労務者に対する実費弁償、報酬は、選挙運動費用を膨大ならしめないために、一定の制限が設けられています。（法 197 条の 2）この制限に違反すると、買収の推定をうける場合があります。

区 分		実費弁償	報 酬	摘 要
選 挙 運 動 に 従 事 す る 者	一般の選挙運動員	支給できる。 下記(1)参照	支給できない	①選挙事務員等届の 事前届出が必要 ② 人数制限あり
	選挙運動のために使用する事務員			
	専ら選挙運動用自動車・船舶の上 において選挙運動のために使用する 者			
	専ら手話通訳のために使用する者			
	専ら要約筆記のために使用する者			
選挙運動のために使用する労務者		支給できる。 下記(2)参照	支給できる。 下記(4)参照	

(1) 選挙運動に従事する者 1 人に対して支給することができる実費弁償の種別及びその額の最高額は次のとおりです。

- ①鉄道賃 … 鉄道旅行について、路程に応じ旅客運賃等により算出した実費額
- ②船 賃 … 水路旅行について、路程に応じ旅客運賃等により算出した実費額
- ③車 賃 … 陸路旅行（鉄道旅行を除く）について、路程に応じた実費額
- ④宿泊料（食事料 2 食分を含む）… 1 夜につき 23,000 円
- ⑤弁当料 … 1 食につき 1,500 円、1 日につき 4,500 円
- ⑥茶菓料 … 1 日につき 1,000 円

(2) 選挙運動のために使用する労務者 1 人に対し支給することができる実費弁償の額は次のとおりです。

- ①鉄道賃、船賃及び車賃 … (1)の①、②及び③に揚げる額
- ②宿泊料（食事料を含まない）… 1 夜につき 20,000 円

(3) 選挙運動に従事する者（選挙運動のために使用する事務員及び専ら選挙運動用自動車の上において選挙運動のために使用する者、専ら手話通訳のために使用する者及び専ら要約筆記のために使用する者であって、「選挙事務員等届（異動届）」であらかじめ町選挙管理委員会に届出た者に限る）1人に対し支給することができる報酬の額は次のとおりです。

- ①選挙運動のために使用する事務員 …… 1日につき 15,000 円以内
- ②専ら選挙運動用自動車の上において選挙運動のために使用する者、専ら手話通訳のために使用する者及び専ら要約筆記のために使用する者  
…… 1日につき 20,000 円以内

(4) 選挙運動のために使用する労務者1人に対し支給することができる報酬の額は次のとおりです。

- ①基本日額 …… 10,000 円以内。ただし、弁当を提供した場合は、提供した弁当の実費に相当する額を差引いた額
- ②超過勤務手当 …… 1日につき基本日額の5割以内

## 9 帳簿及び書類の保存

出納責任者は、会計帳簿、明細書及び領収書その他の支出を証すべき書面を選挙運動費用収支報告書提出の日から3年間保存しなければなりません。

（法 191）

※会計帳簿、選挙運動費用収支報告書、領収書等を徴し難い事情があった支出の明細書等の記載例については次頁に掲載しています。

## 選 挙 運 動 費 用 収 支 報 告 書

1 令和7年9月21日執行 美郷町議会議員一般選挙

2 公職の候補者 住所

氏名 通称ではなく、候補者届出書に記載の氏名としてください。

3 令和 年 月 日から 今回報告分のすべての収入及び支出を含む期間としてください。

令和 年 月 日まで

4 収入の部

月 日	金額又は 見 積 額	種 別	寄 附 を し た 者			金銭以外の寄附 及びその他の収入 の見積の根拠	備 考
			住所又は主たる 事務所の所在地	氏名又は 団 体 名	職 業		
	円						
9月10日	450,000	その他収入					自己資金
9月15日	10,000	寄附	美郷町〇〇〇	氏名	農業	立札作製 1日10,000円	労務 無償提供
9月16日	50,000	寄附	美郷町〇〇〇	氏名	農業	1日10,000円*5日	事務所 無償提供
9月16日	50,000	寄附	美郷町〇〇〇	氏名	会社員	1日10,000円*5日	車両 無償提供

計	寄 附	100,000					
	その他の収入	460,000					
	計	560,000					
前回計	寄 附						
	その他の収入						
	計	0					
総額	寄 附	100,000					
	その他の収入	460,000					
	計	560,000					

参 考	公費負担額	118,000 円	ビラの作成	8,000 円
			ポスターの作成	110,000 円

## 5 支出の部

月 日	金額又は 見 積 額	区 分	支出の 目 的	支 出 を 受 け た 者			金銭以外の寄附 及びその他の収入 の見積の根拠	備 考
				住所又は主たる 事務所の所在地	氏名又は 団 体 名	職 業		
(1) 人件費	円							
9月15日	10,000	立候補準備	労務者報酬	美郷町〇〇〇	氏名	農業	立札作製 1日10,000円	労務 無償提供
9月20日	60,000	選挙運動	車上運動員 報酬	美郷町〇〇〇	氏名	会社員		1日12,000円*5日
9月20日	60,000	選挙運動	車上運動員 報酬	美郷町〇〇〇	氏名	会社員		1日12,000円*5日
9月20日	50,000	選挙運動	事務員報酬	美郷町〇〇〇	氏名	農業		1日10,000円*5日
9月20日	50,000	選挙運動	事務員報酬	美郷町〇〇〇	氏名	農業		1日10,000円*5日
小計	230,000							
(2) 家屋費(選挙事務所費)								
9月16日	50,000	選挙運動	事務所 借上料	美郷町〇〇〇	氏名	農業	1日10,000円*5日	事務所 無償提供
小計	50,000							
(2) 家屋費(集会会場費)								
9月18日	3,000	選挙運動	演説会場 借上料	美郷町〇〇〇	氏名	商業		
小計	3,000							
(3) 通信費	2,000	選挙運動	通話料	宮城県〇〇〇	会社名			
小計	2,000							
(4) 交通費								
9月16日	50,000	選挙運動	自動車 借上料	美郷町〇〇〇	氏名	会社員	1日10,000円*5日	車両 無償提供
小計	50,000							

(5) 印刷費								
	110,000	立候補準備	ポスター 印刷代	美郷町〇〇〇	会社名			1枚1,000円* 110枚 公費負担
	8,000	立候補準備	ビラ 印刷代	美郷町〇〇〇	会社名			1枚5円*1,600枚 公費負担
9月10日	80,000	立候補準備	ハガキ 印刷代	美郷町〇〇〇	会社名			1枚100円* 800枚
小計	198,000							
(6) 広告費								
9月12日	50,000	立候補準備	自動車用 看板代	美郷町〇〇〇	会社名			
9月16日	25,000	選挙運動	拡声器 借上料	美郷町〇〇〇	会社名			
小計	75,000							
(7) 文具費								
9月16日	500	選挙運動	コピー用紙	美郷町〇〇〇	会社名			
小計	500							
(8) 食糧費								
9月16日	3,000	選挙運動	菓子代	美郷町〇〇〇	会社名			せんべい
9月16日	2,000	選挙運動	お茶代	美郷町〇〇〇	会社名			1本100円*20本
9月16日	6,000	選挙運動	仕出し弁当	美郷町〇〇〇	会社名			1食600円*10食
9月17日	6,000	選挙運動	仕出し弁当	美郷町〇〇〇	会社名			1食600円*10食
9月18日	6,000	選挙運動	仕出し弁当	美郷町〇〇〇	会社名			1食600円*10食
9月19日	6,000	選挙運動	仕出し弁当	美郷町〇〇〇	会社名			1食600円*10食
9月20日	6,000	選挙運動	仕出し弁当	美郷町〇〇〇	会社名			1食600円*10食
小計	35,000							

(10) 雑費								
9月16日		27,500	選挙運動	電気水道料	美郷町〇〇〇	会社名		1日5500円*5日
小計		27,500						
計	立候補準備のための支出	258,000						
	選挙運動のための支出	413,000						
	計	671,000						
前回計	立候補準備のための支出							
	選挙運動のための支出							
	計							
総額	立候補準備のための支出	258,000						
	選挙運動のための支出	413,000						
	総計	671,000						
支出のうち公費負担相当額		項 目		単価 (A)		枚数 (B)		金額 (A) × (B) = (C)
		ビラの作成		5円		1,600枚		8,000円
		ポスターの作成		1,000円		110枚		110,000円
		計						118,000円

この報告書は、公職選挙法の規定に従って作製したものであって、真実に相違ありません。

令和 7 年 10 月 3 日

出納責任者 住 所 美郷町〇〇〇  
 氏 名 〇 〇 〇 〇

⑨

## 備考

- 1 収入の部においては、一件1万円を超えるものについては各件ごとに記載し、一件1万円以下のものについては種別ごとに各収入日における合計額を一欄に記載するものとする。なお、寄附については、一件1万円以下のものについても必要に応じて各件ごとに記載してさしつかえない。
- 2 収入の部中「種別」欄には、寄附金、その他の収入の区別を明記するものとする。
- 3 収入の部中「参考」欄には、選挙運動に係る公費負担相当額（選挙運動用通常葉書、ビラ若しくはポスターの作成又は選挙事務所、選挙運動用自動車等若しくは個人演説会場の立札及び看板の類の作成、政見放送のための録画等に係るものをいう。以下同じ。）を記載するものとし、また、その他の参考となる事項を記載することができるものとする。
- 4 支出の部中「区分」の欄には、立候補準備のために支出した費用と選挙運動のために支出した費用との区別を明記するものとする。
- 5 支出の部中「支出のうち公費負担相当額」欄には、選挙運動に係る公費負担相当額を記載するものとする。ただし、各項目において二以上の契約がある場合には、契約ごとに欄を追加して記載するものとする。
- 6 精算届後の報告書にあつては、「収入の部」「支出の部」とともに前回報告した金額をあわせて総額の欄に記載するものとする。
- 7 収入の部の記載については第三十号様式収入簿の備考中2から6までの例により、支出の部の記載については同様式支出簿の備考中3から8までの例によるものとする。
- 8 出納責任者本人が提出する場合にあつては本人確認書類の提示又は提出を、その代理人が提出する場合にあつては委任状の提示又は提出及び当該代理人の本人確認書類の提示又は提出を行うこと。ただし、出納責任者本人の署名とその他の措置がある場合はこの限りではない。



領 収 書 等 を 徴 し 難 い 事 情 が あ っ た 支 出 の 明 細 書

支出の年月日	支出の金額	区 分	支出の目的	領収書その他の支出を証すべき書面を徴し難かった事情
	円			
9月15日	10,000	選挙運動	労務者報酬	労務の無償提供のため
9月16日	50,000	選挙運動	事務所借上料	事務所の無償提供のため
9月16日	50,000	選挙運動	自動車借上料	車両の無償提供のため
	110,000	立候補準備	ポスター印刷代	公費負担のため
	8,000	立候補準備	ビラ印刷代	公費負担のため

1 令和7年9月21日執行 美郷町議会議員一般選挙

2 公職の候補者 氏名

3 出納責任者 氏名 ㊟

備考

1 「区分」の欄には、立候補準備のために要した費用及び選挙運動のために支出した費用の区別を明記するものとする。

2 「支出の目的」の欄は、第三十号様式支出簿の備考中6の例により記載するものとする。